

救急電話相談事業の概要

1 小児救急電話相談事業（#8000）

目的	子どもをもつ保護者の育児不安を解消するとともに、医療機関における小児救急患者の適切な受診を促すことを目的として、平成16年度から実施
相談時間	19時～翌朝8時（ただし、土曜日は15時～翌朝8時）

年 度	H29	H30	R1	R2	R3
相談件数（件）	23,058	23,009	20,335	13,419	14,459
1日平均（件）	63.2	63.0	55.6	36.7	39.6
対前年度比	104.2%	99.8%	88.4%	66.0%	107.8%

【令和3年度 相談の概要】

回答内容（※複数回答あり）	件数（件）	構成比
119番をすすめた	120	0.8%
直ぐに医療機関をすすめた	3,967	27.4%
翌日の医療機関をすすめた	1,733	12.0%
一般的な保健指導・育児指導	8,531	58.8%
その他	146	1.0%

2 救急安心センターきょうと事業（#7119）

目的	府民の救急要請の判断や救急搬送の適正化など、高齢化社会に対応した救急体制の構築を図ることを目的として、令和2年10月から実施
相談時間	24時間365日対応

年 度	R2（10月～）	R3
相談件数（件）	9,964	27,994
1日平均（件）	54.7	76.7

【令和3年度 相談の概要】

回答内容	件数（件）	構成比
受診不要	2,759	9.9%
当日・翌日以降の時間内受診	7,945	28.4%
自力で早期に受診	2,672	9.5%
自力で直ちに受診	3,237	11.6%
救急車が必要	2,642	9.4%
医療機関案内	7,931	28.3%
その他	808	2.9%